＼行こうよ！／

図書館へ

▲図書館ホームページ

秋の夜長に、本をじっくり読む読書週間を始めましょう。

おすすめ本



小説やイラスト、マンガなどの創作に役立つ言葉図鑑。「色のことば」「雨のことば」「春のことば」など100のテーマごとに、さまざまな言葉をイメージが膨らむデザインを施して収録。

見て楽しむことば図鑑
著／みっけ、天野慶



下宿すみれ荘の管理人を務める一悟は、気心知れた入居者たちと慎ましやかな日々を送っていた。しかし芥という新しい入居者により、皆の知らなかった顔が見えてきて。

すみれ荘ファミリア
著／凪良ゆう



文房具をこよなく愛する有隣堂名物バイヤー岡崎弘子が、「これが大好き」という基準で文房具354アイテムを選定し、それぞれの「キラキラ」「わくわく」「ドキドキ」を個人的な視点で紹介。

有隣堂名物バイヤー岡崎弘子の愛すべき文房具の世界
著／岡崎弘子、有隣堂YouTubeチーム

児童書



法律はみんなを守るためにある。知っていれば大人に悩みを伝えて解決してもらうのに役立つよ。いじめ、虐待に悩んでいる君へ、柄となる法律について、イラストと柔らかい言葉で解説。

こども六法
著／山崎聡一郎　絵／伊藤ハムスター

児童書



お母さんにお小遣いアップを訴えるために、ポスターを作って、それをキッチンに貼ることにした。すると、僕の頭のなかで「ことば」と「絵」が意見を言い出した。どっちの方法が、お小遣いアップに有効？

絵くんとことばくん
作／天野祐吉　絵／大槻あかね

児童書

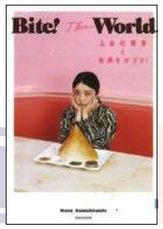


日本は今、1000年ぶりに、地震や噴火が起こりやすい「大地変動の時代」に入った。地震や津波、噴火のしくみを解説し、災害が起きたときに身を守る方法などを紹介。

じしん・かざんのにほんでいきるきみへ　みんなでサバイブだ
作／鎌田浩毅　絵／林ユミ

新着本

児童書



Bite!The World 上白石萌音と世界をガブリ!
著／上白石萌音



絵本のたのしみかた 80のアイデア
作／フィリップ・ブラッスール
訳／山口謡司



疲れたり、好きなことがなかったりする夜に
著／クルベウ
訳／小笠原藤子

児童書



大人も知らない？ふしぎなバイアス事典
編／ふしぎなバイアス研究会

児童書



ヘンな道路標識
著／後藤欣樹

児童書



うつくしい！
文／谷川俊太郎
写真／川島小鳥

■中央図書館からのお知らせ

中央図書館は、図書館システム更新のため、**11月19日（木）から30日（月）まで**の間、臨時休館します。休館中は図書館資料の閲覧、貸し出しや学習室の利用も休止します。

また、図書館ホームページも停止します（電子図書館は利用可能です）。

貸出図書の返却は、中央図書館玄関（正面左側）にある「夜間・休日返本窓口」をご利用ください。なお、各分館は、通常どおり開館しますが、本土４分館は、閲覧のみ可能です。

問合先／中央図書館　(22)3542

問合先	
中央図書館	0996(22)3542
樋脇分館	0996(38)0009
入来分館	0996(44)5311
東郷分館	0996(42)0053
祁答院分館	0996(21)8755
里分館	09969(3)2958
上甑分館	09969(2)0031
下甑分館	09969(7)0311
鹿島分館	09969(4)2211

問合先／消防局予防課　(22)0135

▲消防局ホームページ

▲消防局公式Instagram

11月9日は「119番の日」

正しい119番通報が大切な命を守ります

緊急時に私たちが利用する「119番」。実は最初から119番だったわけではありません。電話による火災通報制度が始まったのは明治時代までさかのぼり、自動交換機が導入された1926（大正15）年には火災通報専用番号として「112番」が使用されていました。しかし、誤接続や掛け間違いが多かったことから、1927（昭和２）年10月1日に現在の「119番」へ変更されました。末尾の「9」は当時使われていなかった番号で、誤接続を防ぐ目的で採用されたといわれています。さらに、1936（昭和11）年からは救急通報にも利用されるようになり、現在の119番（緊急通報制度）となりました。また、消防への理解と防火・防災意識の向上を目的として、1987（昭和62）年に11月９日は「119番の日」と制定されています。

質問に答えていたら、出動が遅れる？

A いいえ。必要な情報が分かれば、出動指令を行います。

119番通報では、指令員がいくつか質問をします。「そんなことより早く来て」と思われるかもしれませんが、質問をしている間も、必要な情報を確認しつつ消防隊や救急隊への出動指令や情報伝達を行い、出動準備を始めています。電話を切らず、指令員の質問に落ち着いて答えてください。

119番通報のポイント

①火事？救急？

「火事です」または「救急です」と伝える。



②場所はどこ？

市町村名から伝える。分からなければ、近くの建物、店舗、交差点などを伝える。



③何が起きた？

分かる範囲で状況を落ち着いて伝える。



林野火災にご注意ください

空気が乾燥し風が強い時期は、たき火や火入れ、たばこの火などが原因で林野火災が発生しやすくなります。本市では、林野火災発生の危険が高まった際に「林野火災注意報」、さらに危険性が高い場合には「林野火災警報」を発令します。林野火災注意報発令中は、たき火や火入れを控え、火の取り扱いには十分注意してください。林野火災警報発令中は、たき火や火入れを含め、屋外で火気を使用しないでください。一人一人の心掛けが、地域の安全を守ります。

ふとしたときに飛び火する



火は小さくても、風にあおられて思わぬところに飛び火し、大きな火災につながる危険があります。

風の強い日は燃やさない



風が強い日は、火が一気に広がるおそれがあります。天気予報も確認し、燃やすのはやめましょう。

あなたの防火意識が、地域の安全につながります。

